

国立国語研究所学術情報リポジトリ

はじめに

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-06-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/3352

はじめに

国立国語研究所は、昭和23年12月20日に発足して以来、今年で創立50周年を迎えます。この間、研究所は一貫して国語および国民の言語生活に関する科学的調査研究を行い、あわせて国語の合理化の確実な基礎を築くための事業を行う機関として発展してまいりました。

ここに創立50周年の節目を迎えるにあたり、これを記念する事業の一環として、2日間にわたる大規模な研究公開事業を行うことになりました。テーマは、「歩こう、日本語の世界を」です。日頃あまり世の中に知られることの多くない国語研究所を広く一般に公開して、この機会に多くの方々の御理解と御支援をいただければと考えました。

第1日は、午前には口頭発表「国立国語研究所の方言研究」を、午後の前半にポスター発表、後半には口頭発表「国語辞典編集のための用例データベース」を行います。二つの口頭発表は、いずれも研究所の大きな柱となる研究事業です。ポスター発表では、大小さまざまな研究事業について担当者が具体的な内容を紹介します。

第2日は、午前から午後にかけて研究室公開を、午後に創立50周年記念シンポジウム「日本語研究の新領域と国立国語研究所」を行います。研究室公開では、研究事業の現場を担当者の説明を聞きながら見学していただきます。記念シンポジウムでは、以上の発表を受けて、国語研究所が21世紀にどのような飛躍をし、どう世界に貢献できるかを問います。パネリストには関連諸分野で活躍中の若手研究者をお願いしました。所員、フロアーとの間で活発な討論が展開されることを期待しています。

この創立50周年記念事業を出発点として、国立国語研究所が次の50年、100年に向けて新たな第一歩を踏み出すことができれば、これに過ぎた喜びはありません。

国立国語研究所長

甲斐 睦朗